

社協だより

みんなで考えよう! 福祉で町づくり



第2回『わくやの住みよい暮らしを創る研修会』(関連記事 2ページ)

◆◆◆ 第113号の主な内容 ◆◆◆

- ★わくやの住みよい暮らしを創る研修会 2
- ☆パワーアップリーダー養成講座 3
- ★地域ふれあい活動紹介 4
- ☆小里小学校車椅子贈呈式、福祉教育、介護講座 ... 5
- ★ゆうらいふ通信 6
- ☆お知らせ 7~8

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192番地
 涌谷町高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」内
 TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670
 E-mail:shakyo@wakuya-sfk.net
 ホームページ:http://www.wakuya-sfk.net/

『わくやの住みよい暮らしを創る研修会』

～認め合い・つながり・支え合い～

わくやの住みよい暮らしを創る研修会（認め合い・つながり・支え合い）と題し、地域福祉会長、福祉推進員、民生委員児童委員を対象に2回にわたり研修会を開催しました。

第1回目（1月20日）は、「みんなで考えよう！認知症」と題して、仙台市認知症介護指導者庄司浩介氏の講演を聞きまし
た。講師からは認知症についての理解を深めるため、当事者の関わり方などについて、事例を通してわかりやすく説明していただきました。

あらためて、認知症（ケア）は特別なものではなく、すべての人が認め合い、つながり支え合う大切さを学ぶことができました。



第2回目（3月6日）は、「みんなで考えよう！福祉で町づくり」と題して、実践発表と講演を行いました。

前半の実践発表では、「認め合い」と「つながり」をテーマに、5の2区馬上市子氏、10区佐藤友子氏、上郡1区小島玲子氏の3名の地域福祉会長と、岸ヶ森区佐藤久民生委員児童委員から地域で行っている見守り活動やサロン活動（お茶っこ飲み会等）について事例を交えてお話しをしていただきました。

実践発表を聞いた出席者からは「次年度から自分たちのところでも、やっていきたい」との声が聞かれました。

後半は、地域生活支援オレンジねっと代表の荒川陽子氏（仙台市）を講師に迎え、住み慣れた地域で暮らし続けるための地域の助け合い活動や協働による地域づくりについて学びました。



ボランティア推進研修会

2月24日（火）

町内でボランティア活動を行っている方を対象に研修会を開催しました。

研修会では、涌谷町ボランティアセンターの役割や機能について担当職員が説明を行った後に、「日頃のボランティア活動」として、専門的な技術を活かしたパソコンボランティアの方の事例発表と介護予防「パワーアップ」リーダー養成講座の修了生から、養成講座の実演を通じて、参加者が一つになるような取り組みを発表していただきました。参加者同士の情報交換も行なわれ、参加したグループの代表から主な活動を紹介して頂きました。

今回の研修会を通し、個人やグループでのボランティア活動を理解し、お互いの活動を共有することができました。





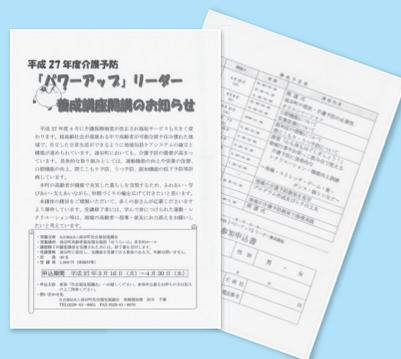
平成27年度介護予防 「パワーアップ」リーダー養成講座の受講生を募集します

平成26年度に引き続き、高齢者の介護予防の推進を目指し講座を開講します

- ・日程（予定）：5月19日～10月27日（全12回）
- ・受講資格：浦谷町に居住し、全講座を受講できる意欲のある方。
年齢は問いません。
- ・定員：40名
- ・受講料：1,000円（保険料等）

申込期間 平成27年3月16日（月）～4月30日（水）

詳しくは折り込みチラシをご覧ください！



平成26年度実施した、「介護予防「パワーアップ」 リーダー養成講座修了生2名からの感想を紹介します！

5の2区 村岡 玲子
友だちに誘われ、「介護予防は
自身のこれからの課題になるか
も・・・」と考え、今回の参加を
決めました。

12回の講座中、特に楽しく学べ
たのは、予防のためのレクリエー
ション（歌や体操やゲーム）の実
技でした。この実技では、回を重
ねるごとに、40余名の受講生同士
の気持ちを通じ合い、気付けばみ
んな笑顔で夢中になってゲーム等
を楽しんでいました。まさに、こ
の時の私たちの姿こそが、介護予
防そのものだと感じました。この
他、高齢期の身体の特徴・認知症
の基礎を学ぶ講座や、すでに介護
予防実践をしている地区の様子を
見学する機会もあり、大変貴重な
学びとなりました。

今後はこの経験を生かし、地域
の皆さんと楽しく活動しながら朗
らかに過ごしていきたいと思いま
す。

2の2区 佐々木 すみ子
昨年、脳梗塞になった友人の姿
を目のあたりにし、もし、自分に
介護が必要になったら、家族に？
身内に？と不安になり「介護予防
パワーアップリーダー養成講座」
の受講を決めました。

介護予防の第一は、足を上げる
ことから。

寝たきり防止の越えるべき一線
は「立てること」と「座れること」
であり、これが出来れば、トイレ・
車椅子への移動が可能であり、外
出することが出来るという大きな
喜びとなるため、けっして諦めな
いこと。

口は息をする、話す、食べると
いうことで、「いつまでも美味し
く食べたい」「元気で笑いたい」
と望むには、栄養の改善と口腔疾
患予防の必要性などを座学を基に
学びました。

実践では、運動、ストレッチ、
レクリエーションで楽しく脳のト

レーニングです。合唱、ダンス、
手遊び、簡単なゲームで十分体を
動かし、間違っても皆で大笑いし、
うまく出来てもおもしろさのあま
りまた笑い、他の地域の受講生の
皆さんとも親しくなり、楽しく毎
回の講座を学ぶことができました。

最初は自分の為に始めました
が、住み慣れた地域で暮らし続け
るには、自らが正しい知識を学び
力をつけ、助け合い楽しくレクリ
エーションを通じて、地域住民が
一丸となって疾病予防とともに介
護の予防を目的に交流を推進して
いけたらいいと思います。

平成27年度の「介護予防パワ
ーアップリーダー養成講座」にも大
勢の方が参加されて、楽しい時間
をすごしましょう。そして寝たき
り防止を地域で推進しましょう。



地域ふれあい活動紹介

地域から提出していただいたレポートを掲載しています。

下小塚区「お茶っこ飲み会」

12・1・2月(各月第2土曜日)

介護予防の一步として下小塚区の金山でスタートしました。内容はお喋りと体操、脳トレゲーム等です。寒い時期にもかかわらず、早くから来て準備を手伝ってくれる方、手作りの料理や漬物などを持ち寄ってくださる方もいて、皆さん楽しそうでした。

「パワーアップ」リーダー養成講座で学んだスキルを駆使して楽しく活動できるよう、こちらも脳トレでした。今後の課題は、金山だけでなく、月山、貝坂などへと広げていくことです。



岸ヶ森区「お茶っこ飲み会」 2月21日(土)

老人クラブとの共催で、和楽会定例会を兼ねお茶っこ飲み会を開催しました。2月、3月生まれの7名の方々に誕生記念品贈呈がありみんなでお祝いをしました。

今回は社会福祉協議会よりケアマネジャーお2人にお越しいただき介護保険制度についてお話いただきました。

その後、地元の介護予防「パワーアップ」リーダー養成講座受講生によるレクリエーション「うさぎとかめ」「浦島太郎」「雪やこんこ」を歌いながら肩たたきをしたり楽しく体を動かしました。最後に手ぬぐいを使って「北国の春」を踊りました。歌あり、踊りあり、笑いあり、学びありの楽しいお茶っこ飲み会でした。



9の2区「配食サービス」 2月23日(月)

9の2区福祉会・サルビア会では、今年度4回目の配食サービスを行いました。集会場に朝8時30分に集まり、調理開始。11時には区域内の80歳以上の一人暮らし、二人暮らしの方17名を対象に「まごころ弁当」のお届けをしました。対象者の方からは「毎回楽しみにしています。とても美味しくいただいています。これからもよろしく!!」と声をかけていただき、私たちもうれしい活動になっています。



ひとり暮らし

高齢者ふれあい事業 「つむぎ」

2月の「さくら会」では、小野寺会長によるプチ体操と、参加者で1区にお住まいの紺野有為子さんによる「あ」の字体操を行いました。

参加者はみんなで笑いながら和気あいあいと体を動かしていました。

この他にも2月ということで節分行事として「ゆづらいふ」に訪れた2人の鬼へ豆まきをし、大変盛り上がりました。

毎月開催されるさくら会は、ボランティアの「さくらグループ」の協力により運営されています。



小里小学校 車椅子贈呈式

2月10日(火)、小里小学校から涌谷町社会福祉協議会とひまわりデイサービスセンターに対して、1台ずつ車椅子をいただきました。

小里小学校では、平成5年からPTA・地域住民の理解を得て空き缶回収を行っており、その収益で車椅子贈呈などの活動を行ってきています。

小里小学校のみなさん、ありがとうございました。



月将館小学校 福祉体験学習

「互いの違いを認めあうことの大切さに気づくため、福祉学習にチャレンジ！」

2月2日(月)、5年生34名を対象に福祉体験学習を行いました。

3班に分かれて、「福祉ってなーに?」・「視覚障がい体験」・「下肢障がい体験」を主なテーマとし、交互にチャレンジ!

児童達の多くは障がいを抱える方の生活に“大変さ”や“不便さ”をイメージしていたようでしたが、工夫やサポートにより、みんなと変わらない生活が送れることに気付いたようでした。



涌谷高校 介護講座

涌谷高校の選択科目「家庭看護・福祉」の授業の一環で、社協(ゆうらいふ)職員等が講師となり、福祉や介護の実践的な介護講座を計7回行いました。

入浴体験の感想

3年 佐野智耶

私たちは学校の選択科目「家庭看護・福祉」の授業で、ゆうらいふの方にご指導頂き、介護について学びました。私は実際に入浴体験をしました。最初は恥ずかしさと緊張感がとてもありましたが、介護士の方に私と同じ目線になって会話をしてもらったことによって緊張がほぐれ、楽しく入浴することができ、上がった後もぼかぼかとして気持ちが良かったです。今回の授業を通して私は介護をする人もされる人も大変だということ、介護士の方は介護を必要としている人が毎日楽しく暮らせるように様々な工夫や気遣いをして頑張っているということが分かりました。



～わたしたちは、あなた「You:ゆう (利用者:家族:地域住民)」と共に、あなたの生活「Life:らいふ (生活:人生:生涯)」を大切にします～

ゆうらいふ
社会福祉法人 浦谷町社会福祉協議会

通 信

浦谷保育園交流会

浦谷保育園の園児の皆さんが歌や手遊びを披露してくれました。

入居者はかわいい園児の登場を大きな拍手で迎え、笑顔で交流会を終えました。



特別養護 老人ホーム ひな祭り行事

7段飾りお雛様を飾り付け、入居者の皆様は昔を思い出した様に笑顔で見入っていました。

3月3日には雛飾りの前でひなあられと甘酒をいただきながら、音楽に合わせて踊ったりと、笑顔の絶えない時間を過ごしました。



グループホーム たこ焼き作り

「あら、あんだ、まだひっくり返すの早いんでねの？」
「大丈夫ではあ」

楽しそうな声が響き渡る中、たこ焼き作りをしました。

春の足音が近づいてきている今日この頃ですが、風が冷たい日がまだまだ多いので、屋内でのレクリエーションが充実できるように取り組んでいます。



デイサービス 鬼退治

節分行事が行われました。元気に「鬼は外～福は内～」とはりきって鬼退治をし、利用者皆さんの笑顔と共に福を呼び込みました。



『自宅で生き生きがい』

「家での介護の秘訣」

櫻井道子さん 88歳 (下町区)

下町区の櫻井道子さんと息子さん夫婦の介護の秘訣をご紹介します。

現在、訪問看護、訪問介護、訪問入浴のサービスを利用しています。



食事もおやつも、工夫がいろいろ♪

息子さんは、介護の日記をつけて、食事のバランスを考えたり、その日の体調や気になったことを書いている

そうです。そして、家で介護できるのは、「ケアマネジャーさんはじめ、看護師さん、ヘルパーさんに介護についていろいろ教えてもらっているから」「いろいろな人に相談してみること」「サービスを利用することで、みる目がたくさんあるので安心して介護ができる」と、お話しして下さいました。

道子さんも息子さんご夫婦に支えられ住み慣れた家で過ごせる事が嬉しそうです。



共同募金運動にご協力ありがとうございました



平成26年度 赤い羽根共同募金運動結果報告 (平成27年2月28日現在)

10月1日から全国一斉に行われた「赤い羽根共同募金運動」では、町民の皆様のあたたかいご協力により、たくさんの募金が寄せられました。

募金総額 2,787,138円			
戸別募金(企業含)	2,435,835円	興業募金	8,829円
街頭募金	52,403円	個人募金	600円
学校募金	81,384円	募金箱	10,070円
職域募金	198,017円		

平成26年度に寄せられた募金は、宮城県共同募金会を通じて、平成27年度に民間の福祉事業(社協・福祉団体・ボランティアグループ等)や町内会支援に配分されます。
※配分先は、宮城県共同募金会配分委員会での厳正な審査により決定されます。

平成26年度 歳末たすけあい募金運動結果報告 (平成27年2月28日現在)

12月1日から「歳末たすけあい募金運動」が、『みんなでささえあうあたたかい地域づくり』をスローガンに実施され、町民の皆様のあたたかいご協力により、たくさんの募金が寄せられました。

募金総額 2,000,716円	
戸別募金(企業含)	1,980,703円
篤志寄付	20,000円
その他	13円

募金は、経済的に支援を必要とする世帯とその家族に、民生委員を通し「歳末たすけあい配分金」としてお届けしました。
※配分対象者及び配分額は、歳末たすけあい配分委員会で決定されております。



みやぎ地域福祉サポートセンター(愛称:まもりーぶ)

「まもりーぶ」では、日常生活自立支援事業として、主に在宅で一人暮らしをされている認知症や知的障害・精神障害等により判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービス利用に伴う日常的な金銭管理面への支援などを行っています。

サービス内容

- ・福祉サービス利用のお手伝い(情報提供など)
- ・日常的な金銭管理のお手伝い(定期訪問など)
- ・書類等のお預かり

利用契約及び支援計画により、サービスの提供を行います。

利用料金

- ・基本料金 1か月/700円
 - ・サービス料金 30分/500円
 - ・お預かりサービス 1か月/300円
 - ・サービス提供に係る旅費 km数に応じて
- ※サービス料金と旅費は減免になる場合があります。

問い合わせ先 大崎地域福祉サポートセンター(まもりーぶ大崎)
涌谷町社会福祉協議会 TEL0229-43-6661
宮城県社会福祉協議会 TEL0229-23-7188

生活福祉資金貸付制度のご案内

宮城県社会福祉協議会の受託により、収入の少ない世帯、障害者及び高齢者世帯に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行い、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした公的な貸付制度です。

貸付相談から返済が完了するまで、市区町村社会福祉協議会と地域の民生委員が支援します。
まずはお気軽に本会または地区の民生委員・児童委員にお問い合わせください。

実施主体 宮城県社会福祉協議会 TEL 022-225-8478
問い合わせ先 涌谷町社会福祉協議会 TEL 0229-43-6661

エプロンおばさんと遊ぼう広場

子育てしている方がお子様と一緒に集える場です。
内容：遊び場・仲間づくり・子育て相談

開催日

毎週木曜日（祝祭日除く）

時間

10:00～11:30

場所

ゆうらいふ「多目的ホール」

対象

未就学児と保護者

参加費

無料



心温まる善意 ありがとうございました

（平成26年12月13日～平成27年3月6日まで）

寄付金

- 小佐川会・小佐川桃舞会 様……………70,000円
- 石巻在住 平塚 釦郎 様……………10,000円
- 北海道在住 初山 邦夫 様……………50,000円

寄付物品

- 1区 佐藤 更成 様……………黒豆20kg、青豆10kg
- 一般社団法人宮城県情報サービス産業協会 様
…ノートパソコン2台
- 7区 久道 優美 様…介護用品（ポータブルトイレ等）
- 2の1区 吉目木 栄 様……………音楽CD
- 短台区 江刺 光行 様……………介護用品（オムツ）
- 小里小学校 様……………車いす1台

利用者満足度アンケート調査の実施について

昨年12月にゆうらいふのサービス利用者及びご家族、介護サービスの関係事業所を対象に、満足度アンケートを実施しました。調査結果は、社協のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。
ご協力ありがとうございました。

大震災から4年目を迎えました。未曾有の大災害で社会福祉も防災という観点から新たな取り組みが必要になったようです。さらに少子高齢化のため以前とは違う考えと行動が求められているようです。今回お届けする「社協だより」は、ちよっと前までは福祉に縁遠いような小学生や高校生の活動、地域の行事、各種の研修会を紹介しています。社会福祉は年齢を問わず地域をあげて取り組む時代になったようです。

この「社協だより」が将来の福祉を考えるきっかけになれば幸いです。

広報委員

編集後記

生活相談所

日常生活で心配事、困りごとがありませんか？

お気軽にご相談ください。（秘密厳守!）

「生活が苦しい」「介護に疲れた」
「認知症ってどうすればいいの」
「子育てが不安」「誰にも相談できない」

開設月日：3月25日(水)

4月22日(水)

5月27日(水)

相談時間：午後1時～午後3時

相談場所：ゆうらいふ相談室

担当：総務企画課



相談日以外にも、
ご相談を
お受けします。

～朗読テープの貸し出し～



町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障害者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。

ボランティアグループ「あけぼの会」

【申込み・問合せ先】 涌谷町社会福祉協議会